

EDITORS' CHOICE

快速マスタースペイン語

これ 1 冊で！基礎を固める

本書の 7 大特長

- 1 章は大きく文法編、会話編に分類。
- 2 スペイン語の初級文法を図や表でわかりやすく解説。
- 3 各課の終わりに理解度チェックのための練習問題あり。
- 4 CD を用いて正確な発音を身につけることができる。
- 5 会話編では旅行や日常で実際に使いそうな例文を中心に収録。
- 6 よく使う単語は会話編で場面・状況に合わせてまとめて紹介。
- 7 巻末に動詞の活用まとめ。

著者：徳永 志織

判型：A5 判 280 ページ

定価：2,400 円＋税

ISBN：978-4-87615-279-7

発売日：2014 年 5 月 2 日

★☆シリーズ既刊☆★

『快速マスター中国語』

『快速マスター韓国語』

『快速マスターイタリア語』

語研ホームページ：<http://www.goken-net.co.jp>

これ一冊で! 基礎を固める



快速マスター
スペイン語

¡Hola,
Española!
¡Vamos a estudiar
español!

徳永志織
(日本大学教授)

CD
2枚付き
語研

これ一冊で! 基礎を固める



快速マスター スペイン語

*¡Hola,
Española!
¡Vamos a estudiar
español!*

徳永志織
(日本大学教授)

語研

はじめに

スペイン語を勉強してみようかな、と思う理由は様々だと思います。大学の授業や仕事で必要な人、サッカーやフラメンコなどに興味があり、「言葉がわかるようになったらもっと楽しいかも」と思って始める人、また、近年日本に増えてきた「スペイン」バルのメニューに興味を持って、という人もいるかもしれません。その理由や目指す到達レベルは様々でも、骨組みとなる文法をおおまかにでも理解することが基本です。骨組みさえおさえておけば、後は各自の興味や目的に従って、本や新聞を読んだり、テレビやスペイン語の音楽を聞いたりして、肉付けをしていくことができます。本書ではその骨組みとなる文法をわかりやすく示すことに力を入れました。ただ、文法理解のための解説にはならないよう、文法事項は簡潔に、そしてできる限り図やイラストを用いて視覚的に理解できるよう工夫しました。

文法というと、机上の学問で役に立たない、と思われてしまうことが多いのですが、実は、外国語でコミュニケーションをとるためにとても役に立つ道具なのです。単語がわかっている、それをどうやって並べればいいのかわからなければ、自分の思いを伝えることができません。また、スペイン語圏の人と知り合い、初めは簡単な会話で満足していても、親しくなるに従い、どんどん込み入った話をしたくなってきます。そうすると、暗記していた例文だけでは足りず、いよいよ文法の出番となります。知っている単語を骨組みに従って並べていき、自分の思いを伝えましょう。そして、これはいつも授業中に言っていることなのですが、「文法は頭の体操。パズルみたいなもの」。動詞の活用や名詞の性数など、文法事項を全て暗記しなければならない、と思うと、いくら好きで始めたスペイン語でもうんざりしてしまうことがあるかと思います。けれども、「この面倒な規則、バラバラにではなくて統一的に覚えられるような方法はないかな？」と謎解きをするような感覚で文法をみていくと、名探偵のようにふと解決策が見つかったりすることがあります。覚えなくてはいけない文法事項ですが、楽しみながら勉強していけば、決して面倒なものではありません。

会話編では、スペインや中南米諸国に旅行したときにすぐに使えるような表現を選び、場面ごとに会話例と語彙リストを作成しました。実際に外国語を使うことにより、さらに興味がわいてきて、もっと勉強しよう、もっと自分のことを表現したい、という思いが強くなるはずです。海外で、そして日本に住んでいるスペイン語圏の人たちと、ぜひ話してみてください。

本書の刊行にあたり、多くの方々のご尽力をいただきました。会話編での場面設定や語彙については、現在マドリード自治大学哲文学部でスペイン語学を学んでいる Ana Robla さんより、若い視点からのご意見をいただきました。また、筆者がマドリード自治大学博士課程に留学しているところからの友人で、現在、マドリード州公立語学学校でスペイン語を教えている Raquel Rodríguez Rubio さんには内容についての多くの疑問に答えていただくと同時に、校正をお願いしました。柿の種が大好きな、明るくユーモアのある先生です。お二人にこの場を借りてお礼申し上げます。¡Muchísimas gracias!

そして、最後になりましたが、常に貴重なアドバイスをくださり、また遅々として進まない校正作業に我慢強くお付き合いくださった語研編集部西山美穂さんに、深く感謝申し上げます。

目次

はじめに.....	3
本書の使い方.....	10

Español rápido gramática

快速マスタースペイン語 文法編

イントロダクション.....	12
① スペイン語とは?.....	12
② スペイン語からみる歴史と文化.....	12
③ スペイン語の現在と未来.....	14
第 1 課 スペイン語の文字と発音	16
① スペイン語のアルファベット.....	16
② スペイン語の発音.....	17
第 2 課 名詞には性がある?	24
① 名詞の性.....	24
② 名詞の数.....	26
③ 冠詞.....	29
第 3 課 形容詞にも性数がある?	32
① 形容詞の性数.....	32
② 形容詞の位置.....	34
第 4 課 主格人称代名詞と「A=B」を表す動詞 ser	36
① 主格人称代名詞.....	36
② 「A = B」を表す動詞 ser.....	37
③ 主格人称代名詞の省略.....	38
④ ser の使い方.....	39

⑤ 接続詞の y 「～と」と o 「あるいは」.....	41
⑥ 前置詞.....	42

第 5 課 指示詞と所有詞をマスターして会話の幅を広げよう！ **44**

① 指示詞「こ」「そ」「あ」.....	44
② 指示代名詞中性形.....	46
③ 所有形容詞「短縮形」と「完全形」.....	47
④ 所有代名詞.....	50

第 6 課 「A=B」を表す estar と存在を表す hay **52**

① 「A = B」を表すもう 1 つの動詞 estar の活用.....	52
② estar の使い方.....	53
③ hay の活用と使い方.....	55
④ estar と hay の違い：場面から.....	56
⑤ 場所を表す表現.....	57
⑥ 縮小辞と増大辞.....	58

第 7 課 ser と estar はどう使い分ける？ **62**

① ser を選択「A = B (名詞)」.....	62
② estar を選択「A = B (副詞)」.....	62
③ ser か estar 選択「A = B (形容詞)」.....	63
④ ser か estar を選択「A = B (前置詞 + 名詞)」.....	65
⑤ ser と estar の使い方リスト.....	66
⑥ 月の名前と季節.....	69

第 8 課 変化する動詞！①—直説法現在規則活用— **70**

① 動詞の活用.....	70
② 直説法現在の用法.....	72
③ 語順.....	72

第 9 課 変化する動詞！②—直説法現在不規則動詞— **76**

① 1 人称単数が不規則な動詞.....	76
② 語幹母音変化動詞.....	77
③ saber と conocer の使い分け.....	79

④ hacer を用いた時間表現.....	80
第 10 課 変化する動詞！③－直説法現在不規則動詞－	82
① 1 人称単数が不規則な形 + 語幹母音変化	82
② その他の不規則活用動詞.....	83
③ 発音に合わせてつづりが変わる動詞.....	84
④ 不定語と否定語.....	84
⑤ 接続詞 & 関係代名詞として使われる que.....	88
第 11 課 色々なことを質問してみよう！－疑問詞の用法－	92
① 疑問詞の種類.....	92
② 疑問詞の語順.....	92
③ それぞれの疑問詞の例.....	93
④ 感嘆文.....	97
第 12 課 目的語を表す代名詞と前置詞の後ろにくる代名詞	100
① 目的格人称代名詞.....	100
② 目的格人称代名詞の位置.....	101
③ 形が変わる間接目的格人称代名詞.....	103
④ 前置詞格人称代名詞.....	104
第 13 課 「好き」という感情は自分では制御できない－動詞 gustar とその仲間－	106
① gustar の使い方.....	106
② 好きなのは誰かを具体的に表現する.....	107
③ gustar を使ったさまざまな会話表現.....	108
④ gustar と同じ構造をとる動詞.....	109
第 14 課 自分の行為が自分に返る？－再帰動詞－	112
① 再帰代名詞と再帰動詞.....	112
② 再帰動詞の用法.....	114
③ 再帰代名詞 se を用いたほかの表現.....	118
第 15 課 動詞を名詞として使う？－不定詞の用法－	120
① 不定詞.....	120

② 文の主語や補語として.....	120
③ ほかの動詞（句）とともに.....	121
④ al + 不定詞で「～するとき」.....	124
⑤ 前置詞とともに.....	124
⑥ 命令を表現.....	125

第 16 課 今何しているの？－現在分詞と進行形－ **126**

① 現在分詞の形.....	126
② 現在分詞の用法 1：進行形.....	127
③ 現在分詞の用法 2：「～ながら」を表現（副詞的用法）.....	128
④ 現在分詞と目的格人称代名詞・再帰代名詞の位置.....	129
⑤ 天候の表現.....	130

第 17 課 比べてみよう！－比較や最上級の表現－ **132**

① 比較表現.....	132
② 最上級.....	136
③ 絶対最上級.....	138

第 18 課 経験を語ってみよう！－過去分詞の色々な用法と直説法現在完了－ **140**

① 過去分詞の形.....	140
② 過去分詞の用法 1.....	141
③ 過去分詞の用法 2：現在完了.....	142

第 19 課 過去の出来事について話してみよう！①－直説法点過去－ **146**

① 点過去の活用.....	146
② 点過去の用法.....	150
③ 現在完了と点過去の使い分け.....	151

第 20 課 過去の出来事について話してみよう！②－直説法線過去－ **154**

① 線過去の活用.....	154
② 線過去の用法.....	155
③ 点過去と線過去の使い分け.....	157
④ 直説法過去完了.....	158

第 21 課	未来と過去からみた未来？－直説法未来と直説法過去未来－	160
①	未来.....	160
②	過去未来.....	164
③	直説法未来完了.....	166
④	直説法過去未来完了.....	167
第 22 課	感情を交えて物事を表現！－接続法現在－	170
①	接続法.....	170
②	接続法現在の活用.....	170
③	接続法現在の用法.....	173
④	接続法現在完了.....	176
第 23 課	相手にしてほしいことを伝えよう！－命令表現－	178
①	肯定命令.....	178
②	否定命令.....	180
③	命令文における目的格人称代名詞と再帰代名詞の位置.....	180
④	命令表現と似たようなニュアンスを含む言い回し.....	182
第 24 課	仮定の出来事と丁寧さは同じ形で表せる？－接続法過去－	184
①	接続法過去の活用.....	184
②	接続法過去の用法.....	185
③	接続法過去完了.....	187
第 25 課	数を覚えよう！－数詞－	190
①	基数詞.....	190
②	序数詞.....	192
練習問題 解答と訳.....		194

Español rápido *expresiones Y conversación*

快速マスタースペイン語 会話表現編

第 1 課	まずは基本中の基本「あいさつ」から！	202
第 2 課	自己紹介で自分を知ってもらおう！	206
第 3 課	依頼と感謝・謝罪を伝えよう！	216
第 4 課	ホテルやバル・レストランで！	220
第 5 課	ショッピングで！	230
第 6 課	街中での会話 & トラブルに対処！	236
第 7 課	旅をしてみよう！	246
第 8 課	スペイン語圏の人たちと話してみよう！	250
《巻末付録》	活用表まとめ	262

【ネイティブチェック】 Raquel Rodríguez Rubio

【装丁】 神田 昇和（フォーマット=早瀬 芳文）

【吹込】 Luis Octavio Rabasco

Yolanda Fernández

本書の使い方

本書の7大 特長

1. 本書は【文法編】と【会話編】に大別してあります。文法の骨組みをきちんと理解したうえで、実践で使える会話例を紹介しています。また、文法編の **余力のある方は、さらに勉強してみよう!** については、さらなる学習として、余力がある方は挑戦してみてください。
2. 表や図、イラストを用いることで、視覚的に頭に入りやすいよう工夫しました。
3. 【文法編】各課の最後に練習問題を設けました。それぞれの文法項目がきちんと理解できているかの確認にご利用ください。
4. 音声は自然なスピードのスペイン語で収録しています。繰り返し聞くことで、耳を慣れさせ、正確な発音を身につけることができます。□がついているところと、【会話編】の○のところは音声が収録されている箇所です。
5. 【会話編】の会話例には、挨拶などの日常会話や旅行先で実際に使いそうな会話を中心に収録いたしました。
6. テーマに合わせた単語を【会話編】各課にまとめて紹介しています。
7. 巻末には、時制による形の変化が比較しやすいよう、活用をまとめてあります。

【括弧類の扱いについて】

[]	男性名詞・女性名詞、ra形・se形など、語尾の形が変わるものに関しては [] に入れています。(活用表など、一部スラッシュで分けている箇所もあります) 例：perro [perra] * [] 内は女性名詞 él/ella * élは男性、ellaは女性
{ }	入れ換え表現になります。どこから入れ換えか、わかりにくいところは赤で示しています。 例：¿Tienen una talla más {menos}?

本書の付属CDには、トラック名・CDタイトルなどのテキストデータは一切収録されておりません。パソコンで再生した場合に表示されるトラック名やCDタイトルは、弊社の管理下でない外部のデータベースを参照しております。予めご了承ください。

快速マスター
スペイン語
Español rápido

文法編
gramática

1 スペイン語とは？

スペイン語の起源は、ローマ帝国の話し言葉であった俗ラテン語です。ラテン語には書き言葉の古典ラテン語と話し言葉の俗ラテン語がありましたが、前者がその姿を守っていたのに対し、後者は地域ごとに異なる変化を遂げ、分化し、現在のスペイン語、フランス語、イタリア語、ルーマニア語などになりました。

2 スペイン語からみる歴史と文化

俗ラテン語が現在のスペイン語になるまでには、色々な言語の影響を受けてきました。スペイン語の特徴のひとつに、アラビア語源の語彙が多い、ということがあげられます。それには、イベリア半島の歴史が関係しています。

ゲルマン民族の大移動により、5世紀前半、イベリア半島の支配はローマ帝国から西ゴート王国に移り、8世紀前半まで続きます。そうであればゲルマン語の影響も大きいのでは？と思われるかもしれませんが、実際には地名や人名以外に、その影響はほとんど残っていません。征服者としては数が少なく、また文化水準もそれほど高くはなかったからです。

西ゴート王国は711年、北アフリカからイスラム教徒が侵入してきたことにより、事実上滅亡します。その後、718年、半島北部にキリスト教徒の国家（アストゥリアス王国）が建国され、イスラム教徒の手からキリスト教徒の手にイベリア半島を取り戻そう、という動きが起こります。以後、8世紀近くに及ぶ、レコンキスタ（スペイン国土回復運動）の開始です。

この間、イスラム文化はイベリア半島に深く根を下ろし、言語、特に語彙面に大きな影響を与えました。現代スペイン語の中に、アラビア語源の語彙は、およそ4000語もあると言われています。algodón「木綿」、alfombra「絨毯」など、アラ

ビア語の冠詞 al- を伴ったままで 1 語として取り入れているのが、スペイン語の特徴です。もちろん、言語以外にもスペインにはイスラム文化の影響が色濃く残っています。グラナダのアルハンブラ宮殿やコルドバのメスキータ、狭く入り組んだ路地が多い街並など、「どこかほかのヨーロッパ諸国と違う」と思わせる風景は、イスラム文化の名残です。

しかしながら、イスラム教徒の支配地は、レコンキスタによりどんどん小さくなっていきます。そして、1492年、ついに最後の砦であったグラナダが陥落し、イベリア半島は完全にキリスト教徒の手に戻ります。レコンキスタの完了です。この年、レコンキスタに終止符をうった、後のカトリック両王（カスティーリャ王国女王イサベル1世と、夫のアラゴン国王フェルナンド2世）のイサベル1世がコロンブスを援助し、彼の新大陸発見へとつながります。そしてスペインは新大陸（中南米）の大部分を征服します。現在、中南米の多くの国々でスペイン語が公用語となっているのはそのためです（日本語で単に「アメリカ」と言うとはアメリカ合衆国を指しますが、スペイン語の América は、しばしば中南米を指しますので、注意が必要です）。

さて、スペイン語はスペイン語で español（エスパニョル）と呼ばれていますが、またの名を castellano（カスティーリャノ、カステジャノ）といいます。それは、もともとカスティーリャ地方の方言だったことによります。前にお話した俗ラテン語は、地域に分化し、それぞれ独自の変化を遂げていきます。そのひとつがカスティーリャ方言でした。レコンキスタの間に、この地方に生まれた小さな伯爵領が次第に力を持ち、カスティーリャ王国となります。その後、他のキリスト教国を統合するなどしていきますが、この王国の政治的・軍事的発展とともに、そこで話されていた方言も力を持つようになりました。そして、レコンキスタ完了の1492年、アントニオ・デ・ネブリハが、俗語（ラテン語以外）では初めてとなる文法書『カスティーリャ語文法』を書いたことにより、カスティーリャ語は国家語としての地位を得ることになります。

現在、スペインの公用語はスペイン語（カスティーリャ語）ですが、バルセロナを中心とするカタルーニャ、バレンシア、あるいはバレアレス諸島ではカタルーニャ語（バレンシアで公用語となっているバレンシア語は、言語学的にはカタルーニャ語の方言と見られています）、サンティアゴ巡礼の目的地として有名なサンティアゴ・デ・コンポステーラを中心とするガリシアではガリシア語、フランスとの国境にまたがって存在するバスク地方、ナバーラ地方ではバスク語が、スペイン語（カスティーリャ語）とともに公用語として定められています。これらの地域では、標示はスペイン語（カスティーリャ語）と地方の公用語の二言語で書かれています。

スペイン語は、スペイン、ラテンアメリカ諸国等、世界 21 の国と地域の公用語であり、第二言語として使用する人々を含めると、その話者人口は 4 億人を超えるといわれています。母語としての使用人口はおよそ 3 億 5 千万人です。そして、国連の公用語、EU の主要言語のひとつとなっています。また、前にもお話したように、英語の教養語にはラテン語源の語彙が多い、ということ、そして、アメリカ合衆国でのスペイン語話者の多さを考えると、世界でかなり通用する言語といえることができます。

現在のところ、日本ではスペイン語圏のニュースや文化が取り上げられることはほとんどありません。サッカー以外に取り上げられるとすれば、かなりネガティブなニュースしかないような気がします。けれども、以前はまれにしかなかったスペインレストランや“スペインバル”（“ ” は「スペイン風」という意味で。本場のスペインバルと同じバルが日本にもできますように、という願いを込めています）が増えてきました。Zara（日本語ではザラですが、スペイン語ではサラと発音します）や Camper などのブランドも街角で見られるようになり、スペイン産のワインやオリーブオイルなども以前よりも目にすることが多くなっています。また、今後は中南米諸国との連携も重要になっていくことでしょう。そしてそれに伴い、日本でのスペイン語の需要も増えていくのではないのでしょうか。

España



- ① Galicia (ガリシア州)
- ② Asturias (アストゥリアス州)
- ③ Castilla y León (カスティーリャ・レオン州)
- ④ Cantabria (カンタブリア州)
- ⑤ La Rioja (ラ・リオハ州)
- ⑥ País Vasco (バスク州)
- ⑦ Navarra (ナバラ州)
- ⑧ Aragón (アラゴン州)
- ⑨ Cataluña (カタルーニャ州)
- ⑩ Extremadura (エストレマドゥーラ州)
- ⑪ Madrid (マドリッド州)
- ⑫ Castilla-La Mancha (カスティーリャ・ラ・マンチャ州)
- ⑬ Valenciana (バレンシア州)
- ⑭ Andalucía (アンダルシア州)
- ⑮ Murcia (ムルシア州)
- ⑯ Islas Baleares (バレアレス諸島州)
- ⑰ Islas Canarias (カナリア諸島州)

1 スペイン語のアルファベット

Disc 1 2

スペインをスペイン語で言うと España, この Ñ (ñ) があるので, スペイン語のアルファベットは英語のアルファベットより 1 文字多い 27 文字となっています。

□A a a ア	□J j jota ホタ	□R r erre イレ
□B b be ベ	□K k ka カ	□S s ese イセ
□C c ce セ	□L l ele イレ	□T t te テ
□D d de デ	□M m eme イメ	□U u u ウ
□E e e エ	□N n ene イネ	□V v uve ウベ
□F f efe イフエ	□Ñ ñ eñe エニエ	□W w uve doble ウベドブレ
□G g ge ヘ	□O o o オ	□X x equis イキス
□H h hache アチェ	□P p pe ペ	□Y y ye* ジェ
□I i i イ	□Q q cu ク	□Z z zeta セタ

* 2010 年まで, y の名称は「i griega (イ グリエガ)」だった。この名称もまだ用いられているので, 覚えておくと便利。

単母音

母音は **a, e, i, o, u** の5つです。原則として、1つの母音字は1つの母音に対応しています。ですので、英語のように **i** が [ai] や [i] と読まれることはありません。

a, e, o : 日本語のア, エ, オとほぼ同じように発音します。

i : 日本語のイより、唇を横に引くようにして発音します。

u : 日本語のウとは異なり、唇を丸めて、前に突き出すようにして発音します。

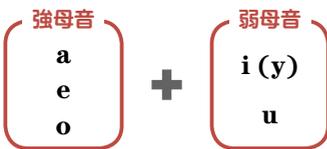
日本語の母音とは最も異なる音です！

二重母音と三重母音

強母音 **a, e, o** と弱母音、あるいは弱母音同士の組み合わせは1つの母音とみなし、一気に発音します。(母音間で切らないようにしましょう)

1 二重母音

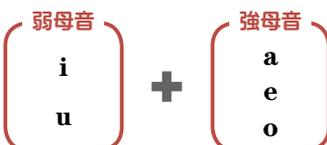
① 強母音 + 弱母音



- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| □ aire 「空気」 | □ hay 「ある」 |
| □ aula 「教室」 | □ reina 「女王」 |
| □ rey 「王」 | □ deuda 「借金」 |
| □ boina 「ベレー帽」 | □ convoy 「輸送隊, 輸送船団」 |
| □ bou 「船引き網漁」 | |

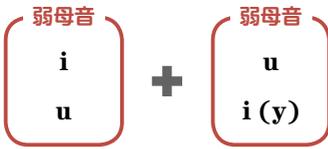
[OJO] 語末の **y** は [i] と発音する。

② 弱母音 + 強母音



- | | |
|----------------------|---------------------------|
| □ piano 「ピアノ」 | □ pie 「足」 |
| □ cambio 「転換」 | □ agua 「水」 |
| □ fuego 「火」 | □ cuota 「会費, 割り当て」 |

③ 弱母音+弱母音



- ciudad 「都市」
- cuidado 「注意」
- muy 「とても」

2 三重母音



- estudiáis
- estudiéis

* estudiar 「勉強する」



- atenuáis*
- atenuéis*

□ Paraguay 「パラグアイ」

□ buey 「去勢牛」

* atenuar 「和らげる」



子音

b/v

「バ行」の音になります。

- vaso [バソ] 「コップ」
- verdad [ベルダ] 「真実」
- billete [ビジェテ] 「切符」
- voto [ボト] 「投票」
- butaca [ブタカ] 「座席」

c

ca, co, cu は「カ行」の音に, ce, ci は英語の th と同じ [θ] の音になります。

- calor [カロル] 「熱(暑)さ」
- cena [セナ] 「夕食」
- cinturón [シントゥロン] 「ベルト」
- comida [コムダ] 「食事」
- oscuro [オスクロ] 「暗闇」

音節末では [k] の発音になります。ku と母音が入らないよう注意しましょう。

- lección [レクシオン] 「授業」
- recto [レクト] 「まっすぐな」

ch

「チャ行」の音になります。

□ **chaleco** [チャレコ]「ベスト」 □ **cheque** [チェケ]「小切手」 □ **chico** [チコ]「男の子」
□ **mucho** [ムチョ]「多くの」 □ **chupito** [チュピト]「(ワインやリキュールの)ひと口」

d

「ダ行」の音になります。di は「ディ」、du は「ドゥ」と発音します。

□ **edad** [エダ]「年齢」 □ **dedo** [デド]「指」 □ **dinero** [ディネロ]「金銭」
□ **viudo** [ビウド]「寡夫」 □ **dulce** [ドゥルセ]「甘い」

語末の -d はほとんど無音となります。

□ **ciudad** [シウダ]「都会」 □ **universidad** [ウニベルシダ]「大学」

f

「ファ行」の音です。英語の f を発音するときのように上の前歯で下唇を噛んで発音します。

□ **familia** [ファミリア]「家族」 □ **café** [カフェ]「コーヒー」
□ **fichero** [フィチェロ]「カードボックス」 □ **foto** [フォト]「写真」 □ **f fuente** [フエンテ]「泉」

g

「ガ行」の音です。gue は「ゲ」、gui は「ギ」と発音します。

□ **gato** [ガト]「ネコ」 □ **guerra** [ゲラ]「戦争」 □ **guitarra** [ギタラ]「ギター」
□ **gota** [ゴタ]「しずく」 □ **gusto** [グスト]「味」

ge, gi は強めの「ハ行」の音で、喉の奥から強く発音します。

□ **gente** [ヘンテ]「人々」 □ **frágil** [フラヒル]「壊れやすい」

h

無音になります。

□ **harto** [アルト]「飽きた、うんざりした」 □ **hecho** [エチョ]「事実」
□ **historia** [イストリア]「歴史」 □ **honrado** [オンラド]「正直な」 □ **hucha** [ウチャ]「貯金箱」

j

強めの「ハ行」の音です。軟口蓋（口の中の奥の柔らかい部分）に舌の後ろのほうを接近させ、強く息を出します。

□ **jabalí** [ハバリ]「イノシシ」 □ **jersey** [ヘルセイ]「セーター」 □ **jirafa** [ヒラファ]「キリン」
□ **joven** [ホベン]「若い」 □ **juuego** [フエコ]「遊び」

k

「カ行」の音です。外来語のみに使用されます。

□ **karaoke** [カラオケ]「カラオケ」 □ **ketchup** [ケチュフ]「ケチャップ」
□ **kilómetro** [キロメトロ]「キロメートル」 □ **koiné** [コイネ]「共通語」
□ **Kuwait** [クワイト]「クウェート」

l

「ラ行」の音です。舌先を上歯茎につけて発音します。

□ labio [ラビオ]「唇」 □ leche [レチェ]「牛乳」 □ lindo [リンド]「かわいらしい」
□ lotería [ロテリア]「宝くじ」 □ luego [ルエゴ]「後で」

ll

「ジャ行」または「リャ行」の音です。

□ Sevilla [セビジャ]「セビリア」 □ llegada [ジェガダ]「到着」 □ allí [アジ]「そこで、そこに」
□ cochinillo [コチニョ]「子ブタ」 □ lluvia [ジュビア]「雨」

m

「マ行」の音です。

□ madre [マドレ]「母」 □ merienda [メリエンダ]「おやつ」 □ miel [ミエル]「はちみつ」
□ mochila [モチラ]「リュック」 □ muñeca [ムニェカ]「人形」

n

「ナ行」の音です。

□ nariz [ナリス]「鼻」 □ nene [ネネ]「赤ん坊」 □ bonito [ボニト]「かわいらしい」
□ noche [ノチェ]「夜」 □ nuez [ヌェス]「クルミ」

ñ

「ニャ行」の音です。

□ piña [ピニャ]「パイナップル」 □ niñez [ニニェス]「子ども時代」
□ compañía [コンパニア]「会社」 □ niño [ニニョ]「男の子」
□ pañuelo [パニェロ]「ハンカチ」

p

「パ行」の音です。

□ padre [パドレ]「父親」 □ miope [ミオペ]「近視の」 □ pico [ピコ]「くちばし」
□ poco [ポコ]「わずかな」 □ puerto [プエルト]「港」

q

que は「ケ」、qui は「キ」と発音します。

□ queso [ケン]「チーズ」 □ quiosco [キオスコ]「売店」

r

「ラ行」の音です。語頭の r、語中の rr, l/n/s の後の r は巻き舌になります。

□ rana [ラナ]「カエル」 □ alrededor [アルレテドル]「周囲に」
□ marisco [マリスコ]「海の幸」 □ puro [プロ]「純粋な」 □ arruga [アルガ]「しわ」

s

「サ行」の音です。

□ sano [サノ]「健康な」 □ seco [セコ]「乾いた」 □ silla [シジャ]「椅子」
□ soltero [ソルテロ]「独身の」 □ sueño [スエニョ]「眠気」

t

「タ行」の音です。ti は「ティ」、tu は「トゥ」と発音します。

- **tarifa** [タリファ]「料金」 □ **techo** [テチョ]「天井」
- **tintorería** [ティントレリア]「ドライクリーニング店」 □ **tonto** [トント]「ばかな」
- **turismo** [トゥリスモ]「観光」

w

「ワ行」と「バ行」の音です。外来語に使用されます。

- **Washington** [ワシントン] □ **web** [ウェブ]

x

「(ク)+サ行」の音です。México, mexicano の xi は ji と同じように発音します。

- **examen** [エ(ク) サメン]「試験」 □ **boxeo** [ボ(ク) セオ]「ボクシング」
- **taxi** [タ(ク) シ]「タクシー」 □ **saxofón** [サ(ク) ソフォン]「サクソ」
- **exuberancia** [エ(ク) スペランシア]「豊かなこと」 □ **extranjero** [エ(ク) ストランヘロ]「外国の」

y

「ジャ行」あるいは「ヤ行」の音です。

- **yate** [ジャ(ヤ) テ]「ヨット」 □ **verno** [ジェ(イエ) ルノ]「婿」
- **yiddish** [イディッシュ]「イディッシュ」 □ **yogur** [ジョ(ヨ) グル]「ヨーグルト」
- **ayuntamiento** [アジュ(コ) ンタミエント]「市役所, 市庁舎」

語末あるいは単独で使用します。語末や単独で用いられる場合は、母音の i と同じ発音です。

- **ley** [レイ] (法律) □ **y** [イ] (～と：英語の and)

z

英語の th [θ] の音です。

- **zapato** [サバト]「靴」 □ **marzo** [マルソ]「3月」 □ **zurdo** [スルト]「左利きの」

¡OJO! este, alrededor の s や l のように音節末の子音(音節の分け方)や, lunes, nariz のような語末の子音の後に母音([u]が入りやすい)を入れて発音しないように注意しよう。

読み方に注意すべきつづり

	a	e	i	o	u
カ行	ca	que	qui	co	cu
th [θ]*	za	ce	ci	zo	zu
ガ行	ga	gue	gui	go	gu
グ+母音	gua	güe	güi	guo	-
強めのハ行	ja	je, ge	ji, gi	jo	ju

* 中南米では「サ行」([s]) の音で発音される。

二重子音

次の子音の組み合わせは1つの子音として見なします。

bl	□ blanco 「白い」
cl	□ clave 「鍵」
fl	□ flauta 「フルート」
gl	□ inglés 「イギリス人」
pl	□ plaza 「広場」
br	□ hambre 「空腹」
cr	□ secreto 「秘密」
dr	□ drama 「ドラマ」
fr	□ frecuencia 「頻度」
gr	□ gris 「灰色」
pr	□ primo 「いとこ」
tr	□ tronco 「幹」

音節の分け方

ひとまとまりに発音する単位を音節といいます。このまとまりに注意しながら発音してみましょう。二重母音、三重母音は1つの母音とみなし、二重子音および ch, ll, rr は1つの子音と見なします。音節の分け方は次のとおりです。(母: 母音, 子: 子音を表します。■ の部分は二重子音です)

1 母 - 母 □le-ón 「ライオン」 □ra-íz 「根」

強母音—強母音。raíz の -i- はアクセント符号がついているので、強く発音。

2 母 - 子母 □ta-za 「カップ」 □ta-**bla** 「板」

母音間にある1つの子音は後ろの母音につく。

3 母子 - 子母 □mon-**te** 「山」 □pal-**ma** 「手のひら」

母音間に2つの子音があるときは、前と後ろの母音に分かれてつく。

4 母(子)子(子) - 子(母) □ins-truc-ción 「指示」 □mons-truo 「モンスター」

母音間に子音が3つあるときは、前の2つは前の母音に、最後の1つは後ろの母音につく。

アクセントの位置

1 母音, -n, -s で終わる語は、最後から2番目の音節の母音にアクセント

□co-sa 「もの, こと」 □e-xa-men 「試験」 □lu-nes 「月曜日」

2 -n, -s 以外の子音 (y を含む) で終わる語は、最後の音節の母音にアクセント

□hos-tal 「オスタル (小規模なホテル)」 □pro-fe-sor 「先生」 □re-loj 「時計」
□u-ni-ver-si-dad 「大学」 □jer-sey 「セーター」

3 アクセント符号がついた母音にアクセント

□ár-bol 「木」 □ca-fé 「コーヒー」 □jar-dín 「庭」 □mú-si-ca 「音楽」
□ja-ba-lí 「イノシシ」 □es-ta-ción 「季節, 駅」

¡OJO! 1 強母音+弱母音, 弱母音+強母音の二重母音にアクセントが置かれる場合は、強母音のほうが強く発音される。

例 ▶ rue-da 「車輪」 / au-la 「教室」 / pia-no 「ピアノ」

2 弱母音+弱母音の二重母音にアクセントが置かれる場合は、2番目の母音が強く発音される。

例 ▶ diur-no 「昼間の」 / cui-do 「注意」

3 アクセント符号の有無で、意味が異なる語がある。

例 ▶ sí 「もし」 / sí 「はい」, tu 「君の」 / tú 「君は [か]」, que (接続詞/関係詞) / qué (疑問詞)

Ejercicios 練習問題

Disc 1 **6**

音声を聞き、日本では何と呼ばれているか考えてみましょう。

- | | |
|---------------|---------------------------|
| (1) Argentina | (2) Cuba |
| (3) Guatemala | (4) Honduras |
| (5) México | (6) Venezuela |
| (7) Chile | (8) Ecuador |
| (9) Paraguay | (10) República Dominicana |

▶ 解答 p.194

快速マスター
スペイン語
Español rápido

会話表現編
expresiones Y conversación

あいさつはコミュニケーションの始まりです。日本ではエレベーターで一緒になっても、知らない人同士なら見ないふりをすることが多いと思います。でも、スペインではあいさつは基本。バルのウェ이터さんに、そしてバスの運転手さんに、元気にあいさつしてみてください。



1. 一日中いつでも使える表現

- ¡Hola! やあ！
- ¡(Muy) Buenas! こんにちは！

よく使われる表現です。英語の Hello. にあたります。友人同士など親しい間柄ではもちろん、エレベーターで一緒になった人にも ¡Hola!, バルに入ってウエイターさんにも ¡Hola! と声をかけましょう。

また、¡Hola! の代わりに ¡Buenas! を用いることもあります。こちらは ¡Muy buenas! と、muy がついた形も耳にします。親しい間柄で用いられます。

一口メモ

エレベーターではさらに、¿A qué piso va usted? 「何階に行きますか」と聞かれることもあります。もしあなたが最初に乗っていて、ほかの人が乗ってきたら、逆に聞いてみましょう。Al cuarto. 「5階です」など、al + 序数 (⇒「文法編」第25課) で答えます。

スペインのエレベーター：

- ▶ 「閉」ボタンを見ることがほとんどありません。日本のエレベーターに慣れた身としては、ついイライラしてしまいます。
- ▶ 各階のエレベーターの出入口に手動で開け閉めするドアがついているものがあります。このような場合、そのドアを開けっ放しにするとエレベーターが動かなくなってしまう、ほかの人に多大なる迷惑をかけてしまいます。降りたら必ず閉めましょう。そして、乗ったときにも閉めないで、エレベーターは動きません。

2. 朝・昼・夜のあいさつ

- **Buenos días.** おはよう（ございます）。
- **Buenas tardes.** こんにちは。
- **Buenas noches.** こばんは。／おやすみなさい。

親しい間柄では前述の ¡Hola! や ¡Buenas! がよく用いられますが、少しフォーマルな場合は、このように朝・昼・晩であいさつを使い分けます。

一〇メモ

スペインでは、**Buenos días.** を昼食の時間まで、そして、**Buenas tardes.** を日没まで使います。日本での昼食はだいたい正午ですが、スペインでは2時ごろになります。ですので、この時刻を境に、**Buenos días.** と **Buenas tardes.** を使い分けることが多いようです。そこで悩むのが、**a mediodía** という表現です。正午をさすこともあれば、昼食時をさすこともあります。¿**Quedamos a mediodía?** と言われたら、正午か昼食時か確認しましょう。

3. 元気ですか

- ¿**Qué tal?** 元気？
- ¿**Cómo estás?** 調子どう？
- ¿**Cómo está usted?** ごきげんいかがですか。

¿**Cómo está usted?** は、主語に **usted** を使用しているので、相手が目上の人や会社の受付、大学の事務局など、公的な場所や初対面の人の場合に使います。友人同士など、インフォーマルな場合は、¿**Qué tal?** / ¿**Cómo estás?**（主語は **tú** です）を用います。

あいさつのとき、¡**Hola!** や **Buenos días.** だけで終わらせず、¡**Hola, María!** ¿**Qué tal?** / **Buenos días, Juana.** ¿**Qué tal?** といったように、しばしばセットで使用されます。ときには ¡**Hola, Carmen!** **Buenos días.** ¿**Qué tal?** とフルコースでくることがあります。さらに、¿**Todo bien?** 「全部うまくいっている？」と聞かれることも。

4. 元気です

¿Qué tal? と聞かれたら、答える必要があります。

- **Muy bien, (gracias).** とても元気です。(ありがとう)
- **Bien, (gracias).** 元気です。(ありがとう)
- **Así, así.** } まあまあかな。
- **Regular.** }
- **Mal.** よくないですね。
- **Muy mal.** かなりよくないです。
- **Fatal.** 最低。

無難に過ごすためには **Muy bien**. あるいは **Bien**. を用いておきましょう。Así, así. 以下の答えをすると、¿Verdad? ¿Qué te pasa? 「本当、どうしたの?」と聞かれることがほぼ確実なので、それに対して答えなければなりません。ただし、病院に行くと、ドクターに ¿Cómo está Vd.? と聞かれ、**Bien, gracias.** と答えると、何のために病院に行ったのかわからないので、その場合は「頭が痛い」「お腹が痛い」といったように、自分の症状を説明しなければなりません。

Disc 2 **29**

5. お久しぶり!

□ **¿Cuánto tiempo sin vernos!*** 久しぶり!

* **¿Cuánto tiempo!** 《疑問詞+名詞》
⇒感嘆文（[文法編] 第11課）
sin vernos 「私たちが会うことなく」

6. またね!

- **¡Adiós!** さようなら。
- **Hasta luego.** またね。
- **Hasta ahora.*1** またあとで。
- **Hasta pronto.** 近いうちにね。
- **Hasta mañana.** また明日。
- **Hasta el lunes {el 10/el mes que viene}.*2**
また月曜日 [10日/来月] に。
- **Hasta la próxima.** 次のときまで。

*1 電話などで、そのあと待ち合わせをしているようなときによく使用する。

*2 **hasta** の後に具体的な曜日や日付を入れて、「そのときにね」という言い方をする。

電話などでは **2. 朝・昼・夜のあいさつ** の表現 Buenos días. や Buenas tardes. なども別れの言葉として用います。Buenas noches. は、夕食などをともにして、別れるときにも用います。日本語の「おやすみなさい」も、就寝時だけではなく、夜人と別れるときに使います。それと同じような感じと覚えてきましょう。

会話例

Juan: ¡Hola, Carmen! ¡Cuánto tiempo! ¿Qué tal?
Carmen: Bien, gracias. ¿Qué tal todo?
Juan: Pues, bien. Oye, ¿tomamos algo para charlar un rato?
Carmen: Lo siento. Ahora no tengo tiempo.
Juan: Vale. Pero tenemos que ① quedar un día.
Carmen: Claro. Te llamo esta noche y hablamos.
Juan: Muy bien. Hasta la noche.
Carmen: Adiós.

ファン： やあ、カルメン！ 久しぶりだね！ 元気？
カルメン： 元気よ。ありがとう。（健康、生活、仕事など、すべてについて）調子はどう？
ファン： まあいいかな。ねえ、何か飲みながらちょっと話さない？
カルメン： ごめんなさい。今、時間が無いの。
ファン： OK。でも、そのうち会おうよ。
カルメン： もちろん。今晚電話するね。
ファン： わかったよ。また今晚に。
カルメン： さようなら。

① tener que + 不定詞 は「～しなければならない」を表すが、この場合はそれほど強いニュアンスはない。

徳永 志織 (とくなが・しおり)

津田塾大学文学部英文学科卒業。東京外国語大学大学院博士後期課程単位取得退学。スペイン・マドリード自治大学哲文学部博士課程修了。博士(言語学)。現在、日本大学経済学部教授。

主要著書に、『世界を広げるスペイン語』(共著, 同学社) Fronteras de un diccionario: Las palabras en movimiento (共著, cilengua), Estructuras léxicas y Estructura del léxico (共著, Peter Lang), Clases aspectuales de verbos y restricciones aspectuales de la formación pasiva en japonés (UAM) などがある。

© Shiori Tokunaga, 2014. Printed in Japan

これ一冊で！基礎を固める
快速マスタースペイン語

2014年5月15日 初版第1刷発行

著者 徳永 志織
制作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区猿樂町 2-7-17
電話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749
振替口座 00140-9-66728
組版 ツディブックス株式会社
印刷・製本 日経印刷株式会社

ISBN978-4-87615-279-7 C0087

書名 カイソク マスター スペインゴ

著者 トクナガ シオリ

著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。

乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社語研  GOKEN

語研ホームページ <http://www.goken-net.co.jp/>

【付属 CD について】

スペイン語のみ自然な速さで収録。

Disc 1 収録時間：73分 34秒

Disc 2 収録時間：68分 52秒